

まち懇



～参加者アンケートより～

- ▷初めてでした。方法も今流で面白いです。
- ▷自分の組織内でもやってみたい内容でした。
- ▷言いたいことを言いやすい雰囲気があった。
- ▷自分では考えつかなかった事が、他人の意見を聞いて参考になった。
- ▷各町内が自分たちの町の事をしっかり知り、何が長所で何が短所かを考えて、その長所をしっかりと伸ばす方向へ行きたいと思えます。
- ▷町民に総合計画の事を知ってもらえたかなと思います。全体的に多くの意見が出て良かったです。
- ▷世代を超えた話し合いができるので、こういった機会があれば参加したい。今回の意見や提案がこの場だけで終わらずに、一つでも実現できると良い。若者がもう少し多く参加しないといけない。
- ▷色々な事が分かり良い勉強になりました。考えていることが皆さん一緒だと感じました。思いが一緒！
- ▷何をするのか事前に分かるともっと良い考えが生まれると思います。若い世代の意見が欲しかった。
- ▷市民と市の相互フィードバックを継続してほしい。
- ▷第5次総合計画の結果に関するフィードバックをもう少し詳しく説明してほしい。
- ▷児童・生徒が参加すれば、もっと夢のあるアイデアが出るかもしれない。
- ▷実際に活用されるのかが…(不安)
- ▷(総合計画を)“知らなかった”という60%の人をどうするのか?もっと関心を持ってもらわないと良いまちづくりができないのではないか。

※各地区の意見結果は、

【市ホームページ>市政情報>施策・計画>まち懇(まちづくり懇談会)を開催しました】
からご覧になれます。

シールが多かったもの

- ▷病院の充実
- ▷教育の無料化
- ▷子育てに安心なまちづくり
- ▷婚活
- ▷市民参加の話し合いの場を増やす
- ▷雇用環境の充実



皆さんから提案された取り組みの中で、特に重要だと思ふもの、これはぜひ実現したいと思うものに、一人一人が、シールを貼って投票します。



重要項目のシール投票



グループ意見の発表



最後に、グループごとで全体発表を行いました。参加した皆さんは、「色々な意見が聞けて良かった」、「まちづくりについて気軽に話せた」と述べていました。

- ### 悪い所

 - 地場産業の衰退
 - 病院が充実していない
 - 子育てにくい
 - 駅前が活気がない
 - 少子高齢化の進行
 - 雇用が少ない

良い所

 - 安心安全
 - 災害が少ない
 - 人が温かい
 - 陶磁器産業
 - 自然がいっぱい
 - 交通が便利



桃色のふせんに土岐市や地域の良い所を、青色のふせんに悪い所を一つ書いて、一人ずつ模造紙にペタペタ貼り発表します。一人で10枚以上貼る方もみえました。



まずは「良い所」と「悪い所」



良い所を伸ばす、悪い所を改善する取り組み

取り組み

- 若者が集まる場所作り
- 陶磁器業界の後継者を全国で募集
- 高齡化対策
- 映画のロケ地としてアピール
- 地元の後継者を優遇する
- ご当地アイドルを結成



次に「良い所」を伸ばすための取り組み、「悪い所」を改善するための取り組みを黄色のふせんに一つずつ書いて、模造紙に貼り発表します。とても実現できそうにないことでもOK。希望溢れるアイデアが新たなまちづくりには必要です。

現在市では、新たなまちづくりの指針となる「第六次土岐市総合計画」の策定に取り掛かっています。市民の皆さんの意見や提案などをお聞きし、新たなまちづくりに生かすため、「まちづくり懇談会(まち懇)」を開催しました。市内8カ所の会場に、「土岐市のまちづくり」に関心のある

128人が参加。これからのまちづくりについての貴重な意見を聞くことができました。今後は、皆さんから頂いたご意見が反映された、身近で分かりやすい総合計画を策定していきます。

☎ 総合政策課(内線213)